

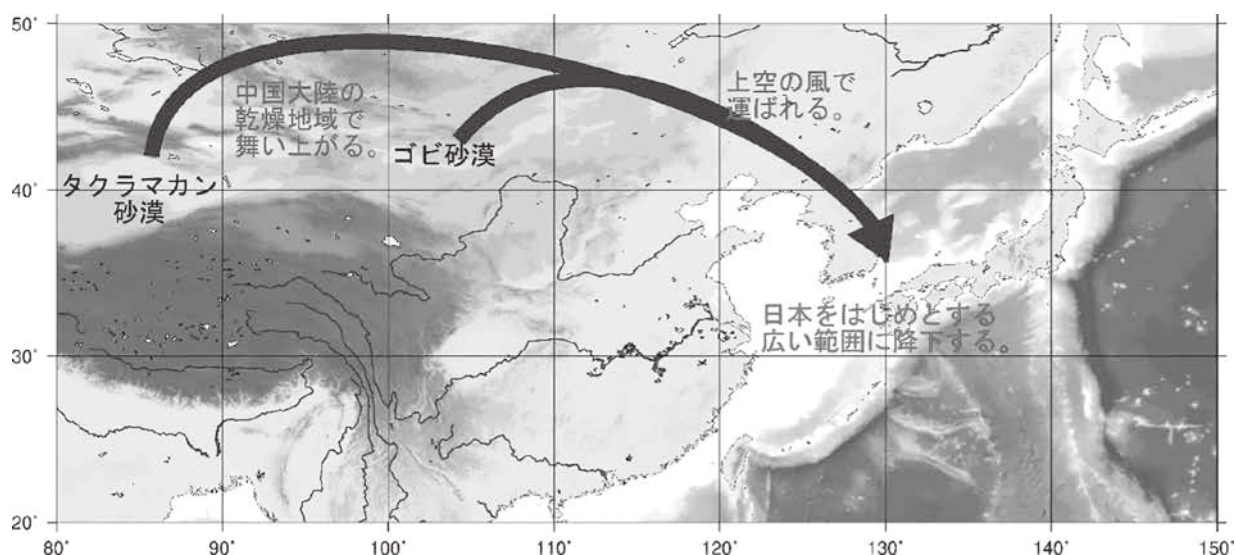
# 室蘭地方気象台からのお知らせ

## ～ 黄砂について ～

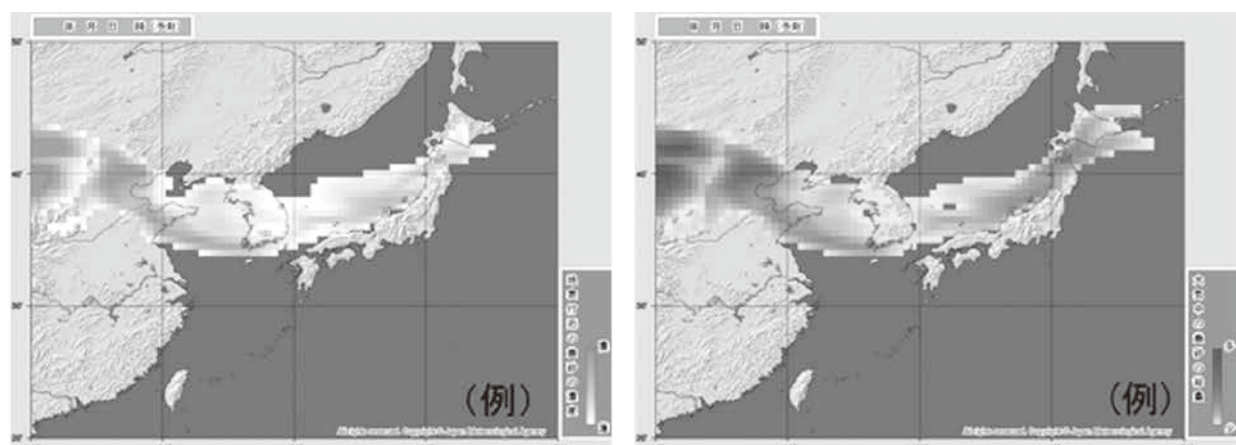
黄砂とは、ゴビ砂漠、タクラマカン砂漠などの東アジアの砂漠から吹き上げられた多量の砂やちりが、上空の風によって運ばれ、浮遊しつつ降下する現象です。日本における黄砂現象は、春に観測されることが多い現象です。

黄砂による影響として、航空機の離発着の影響や洗濯物などへの付着が挙げられます。そのため、黄砂が予想された場合には、洗濯物は外に干さない、車にはカバーをかける等の対策が必要です。また、見通しのきかない場合には、交通障害が発生する恐れがありますので車の運転等に注意してください。

気象庁では、交通への支障や日常生活に広い範囲で影響を及ぼすような黄砂が観測された場合やスーパーコンピュータによる予想や天気図などから向こう24時間先までに影響を及ぼすような黄砂が予想された場合には、黄砂に関する情報を発表します。また、地表付近の黄砂濃度や大気中の黄砂の総量の分布を、黄砂のスーパーコンピュータによる予想で計算した黄砂解析予測図も発表しています。これらの情報も活用して、日常生活に役立ててください。



黄砂解説図



黄砂解析予測図（日本域）の例  
(左が地表付近の黄砂の濃度の分布図、右が大気中の黄砂の総量の分布図)